

## 膵島移植のレシピエント選択基準変更のお知らせ

膵島移植は1度の移植でインスリン離脱することも可能ですが、2-3回の膵島移植を受けることでインスリン離脱を得られる患者様もいます。

そこで、日本膵・膵島移植研究会では、これまでドナーとレシピエントの血液型が同じ場合、一人でも多くの患者様がインスリン離脱が得られるよう、2あるいは3回目の移植患者様に優先的に膵島移植が受けられるようレシピエントを選択してまいりました。(現行レシピエント選択基準参照)

日本膵・膵島移植研究会では、さらに多くの患者様がインスリン離脱が得られるために、血液型適合不一致(A→AB、B→AB、O→A、BまたはAB)の場合も2あるいは3回目の移植患者様に優先的に膵島移植が受けられるよう適応を慎重に検討してまいりました。

これらの組み合わせでは、医学上、血液型が同じ組み合わせの移植とまったく同様に移植することが可能ですが、血液型により移植機会が不均等になり、特に初回移植を待機しているO型の患者様の移植機会が減ることとなります。しかし、最近では脳死ドナーの増加から膵島移植の機会も増えていることから、倫理委員会の審査結果を経て、血液型適合不一致の場合も2あるいは3回目の移植患者様に優先的に移植が受けられるようレシピエント選択基準を変更することになりました。(新レシピエント選択基準参照)

なお、新しいレシピエント選択基準に関しましては現在進行しております先進医療に参加患者様に説明し全患者様からすでに同意を得られております。

新レシピエント選択基準に関しましては、2017年11月1日より施行することをご報告申し上げます。

2017年10月6日

日本膵・膵島移植研究会 会長

剣持 敬

## 現行レシピエント選択基準

### 【心停止ドナーの場合】

- 1) 地域性
- 2) ABO 血液型
- 3) 既に膵島移植を受け、インスリン離脱が得られていない例
- 4) 臨床試験希望者
- 5) 待機日数

●レシピエントは各ブロック事務局に登録されたレシピエント候補より2) →4) の順に選択する。

●血液型一致候補がない場合は血液型適合候補のなかから再度選択順位を決定する。

●再移植可能例があれば再移植、再々移植を優先する。

●移植時にはリンパ球クロスマッチを施行する。

### 【脳死ドナーの場合】

- 1) ABO 血液型
- 2) 既に膵島移植を受け、グラフト機能が確認されるものの、インスリン離脱が得られていない例への再移植、再々移植を優先する。
- 3) 地域性
- 4) 臨床試験希望者
- 5) 待機日数

●血液型一致候補がない場合は血液型適合候補のなかから再度選択順位を決定する。

●移植時にはリンパ球クロスマッチを施行する。

●担当地域以外の施設がバックアップとして対応する場合のコーディネーションは、その地域をシェアリングする施設が原則として対応することとする。

## 新レシピエント選択基準

### 【心停止ドナーの場合】

- 1) 地域性
- 2) ABO 血液型

(再移植、再々移植\*の待機レシピエントにおいては血液型適合不一致症例も含む)

- 3) 再移植、再々移植\*症例 (ただし、再移植か再々移植に優先順位はない)
- 4) 臨床試験希望者
- 5) 待機日数 (再移植、再々移植\*に関しては最終移植日より計算する)

●血液型一致候補がない場合は血液型適合候補のなかから再度選択順位を決定する。

●移植時にはリンパ球クロスマッチを施行する。

●担当地域以外の施設がバックアップとして対応する場合のコーディネーションは、その地域をシェアリングする施設が原則として対応することとする。

●\*ここで言う再移植、再々移植とは、既に膵島移植を受け、グラフト機能が確認されるものの、インスリン離脱が得られていない症例のことである。既に膵島移植を受け、グラフト機能が確認できない症例は再移植、再々移植として優先されない。

### 【脳死ドナーの場合】

- 1) ABO 血液型

(再移植、再々移植\*の待機レシピエントにおいては血液型適合不一致症例も含む)

- 2) 再移植、再々移植\*症例 (ただし、再移植か再々移植かに優先順位はない)
- 3) 地域性
- 4) 臨床試験希望者
- 5) 待機日数 (再移植、再々移植\*に関しては最終移植日より計算する)

●血液型一致候補がない場合は血液型適合候補のなかから再度選択順位を決定する。

●移植時にはリンパ球クロスマッチを施行する。

●担当地域以外の施設がバックアップとして対応する場合のコーディネーションは、その地域をシェアリングする施設が原則として対応することとする。

●\*ここで言う再移植、再々移植とは、既に膵島移植を受け、グラフト機能が確認されるものの、インスリン離脱が得られていない症例のことである。既に膵島移植を受け、グラフト機能が確認できない症例は再移植、再々移植として優先されない。